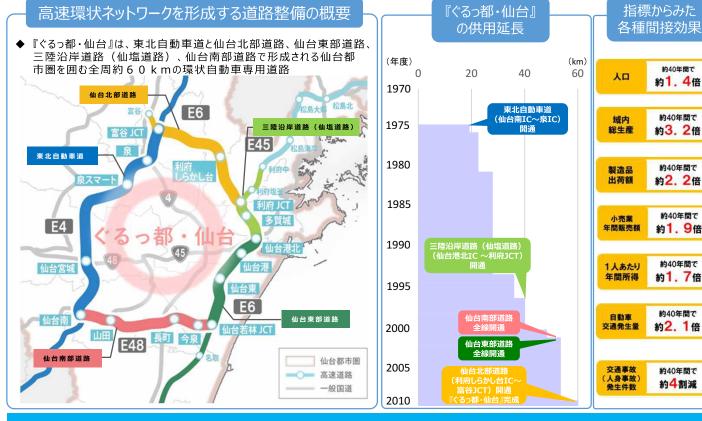
仙台都市圏高速環状ネットワーク『ぐるっ都・仙台』の整備効果

仙台都市圏高速環状ネットワーク『ぐるっ都・仙台』インパクトレポート



『ぐるっ都・仙台』の具体的なストック効果事例

〇地域産業の牽引

- ◆ 宮城県輸送用機械器具出荷額が10年間で約3倍増加
- ◆ 宮城県発着トラック流動量が16年間で約2.7倍増加

〇広域的な地域間交流の促進

- ◆ 『ぐるっ都・仙台』の整備とともに<u>大型商業施設の立地が進展</u>
- ◆ 仙台駅発着の高速バス便数が16年間で約2.1倍増加

〇高度医療の活動支援

▲『ぐるっ都・仙台』を走行する組立自動車の輸

MATTER

- ◆『ぐるっ都・仙台』を利用した救急搬送実績(2022年)は、<mark>年間2,100件以上</mark>
- ◆ 搬送時間が短縮され、各生活圏から最寄りとなる医療施設が増え、<mark>搬送先の選択肢が拡大</mark>

〇防災ネットワーク機能の強化

- ◆ 東日本大震災において、発災2日後に『ぐるっ都・仙台』の一部区間の通行止めが解除され、<mark>救援物資の輸送に活用</mark>
- ◆『ぐるっ都・仙台』の整備により、災害や事故などで通行止めが生じた場合でも、<u>迂回機能を確保</u>

〇環境負荷の低減

◆ 『ぐるっ都・仙台』の整備に伴う走行性向上等により、仙台都市圏内の大気汚染物質の排出量が削減、仙台都市圏全体の環境負荷低減を支援

